

中郷まちづくり協議会

各地域の住民協議会の活動をシリーズで紹介しています。

なめり湖桜まつり



毎年4月上旬に開催している、「なめり湖桜まつり」は、大勢の人で賑わいます。

中郷地区は、松阪市北西部の山間地域に位置し、中村川に沿って住居が立ち並び、水と空気がきれいな自然環境に恵まれた町です。人口は972人（H30・1・1現在）で6地区の自治会があり、中郷まちづくり協議会は平成22年5月に設立され、8年が経過いたしました。



遊休農地の活用 柚子の栽培管理作業、地元産の柚子を使った食品の開発



中郷まちづくり協議会
榊原 尚 会長

当協議会では、安心・安全なまちづくりをめざし、少子高齢化による人口減少と60歳以上の高齢者が50%以上となる中、各自治会と公民館が協力し、高齢者福祉の充実と遊休農地の活用を掲げ取り組んでいます。

具体的には、主に一人暮らしの高齢者に見守りを兼ねた、配食サービスを月2回行っています。また、各自治会に設置されている宅老所に対し、まちづくり協議会が中心となり、交流会を毎年行っています。

一方、農地活用委員会が主となり、担い手不足による遊休農地を活用し、柚子の栽培を推進しています。地元の柚子を使った食品を開発し、地域の活性化につなげたいと努力しています。

お知らせ

中郷地区敬老会



9月21日(金) 10:00~15:00
60歳以上の中郷地区民の方が、参加できます。

活動紹介



配食サービス

高齢者の見守りを兼ね、配食サービスを月2回行っています。



宅老交流会

毎年各自治会(6地区)を訪問し、まちづくり協議会との交流会を行っています。



育成会活動 (親子体験教室)

文化祭において、親子による体験教室を行いました。